

Forget-Me-Not Blue

作詞・作曲・編曲：氷上亮

明ける空はForget-Me-Not Blue

夕暮れの街角を見下ろして
空を舞う小さな燕
景色は変わりゆく それなのに
この心うつろわず あの日のまま

降り出した雨 路地裏で
震える手を伸ばす

君がいない季節が
巡り巡り色褪せてもまだ きっと
孤独は毒
錆びた扉 開けず
暗い部屋で君を思い出す ずっと
明ける空はForget-Me-Not Blue

言葉が話せない君だけど
その瞳 覗けばわかるよ
冷たい湖の底の様に
静謐で雄弁なサファイヤの眼

川沿いの道 歩くたび
胸に刺さる 記憶

君がいない季節が

巡り巡り色褪せてもまだ きっと
覚めない眠り
ゆらりゆらり揺らいで
やがて消える幻の様に きっと
傷は癒えず

月の涙が 黒く染めてゆく
もう終わりだね

君がいない季節が
巡り巡り色褪せてもまだきっと
孤独は毒
錆びた扉 開けず
暗い部屋で君を思い出す ずっと
明ける空はいつも見てた瞳の色
Forget-Me-Not Blue
Forget-Me-Not Blue